

県民モニターアンケート調査「認知症対策について」

兵庫県では、認知症の人やその家族が住み慣れた地域で安心して生活できる社会を目指して、兵庫県老人福祉計画に基づき、「認知症の予防（早期発見・早期対応）」「認知症医療の充実」「認知症地域連携の強化」「認知症ケア支援人材の育成」「若年性認知症対策の推進」の5本柱により、認知症の人やその家族の視点に立った総合的な取組を推進しています。

認知症がどの程度、正しく理解されているか等について、県民モニターの皆様のご意見をいただくことにより、今後の認知症対策の参考とさせていただくこととしましたので、ご協力をお願いします。

Q 1 あなたの身近に認知症の方はいますか。（家族や親戚、近隣や職場の方等）

- ① いる
- ② いない

Q 2 認知症という言葉やその症状を知っていますか。（一つ選択）

- ①言葉も症状も知っている（Q 3へ）
- ②言葉は知っているが、症状は知らない（Q 3へ）
- ③言葉も症状も知らない（Q 4へ）

Q 3 Q 2で「言葉も症状も知っている」、「言葉は知っているが、症状は知らない」と答えられた方にお尋ねします。認知症について知っていることは何ですか。（いくつでも）

- ①誰でもなる可能性がある身近な病気である
- ②患者が増加する傾向にある
- ③加齢によるもの忘れと認知症のもの忘れは違う
- ④早期受診・治療等により症状を改善することや進行を遅らせることが可能な場合がある
- ⑤40代、50代などの若年者でも発症することがある

Q 4 認知症について不安を感じることは何ですか。（いくつでも）

- ①家族に介護等で精神的・肉体的負担をかける
- ②治療や介護等で金銭的負担がかかる
- ③仕事が続けられなくなる
- ④身のまわりのことができなくなる
- ⑤人付き合いができなくなる
- ⑥その他()

Q 5 あなたは自分や家族のために、認知症に対して何か備えをしていますか。(一つ選択)

- ①している (Q 6 へ)
- ②しようと思っている (Q 7 へ)
- ③していない (Q 7 へ)

Q 6 Q 5で「している」と回答した方にお尋ねします。認知症に備えてどんなことをしていますか。(いくつでも)

- ①生活習慣(食事・運動など)の改善に努めている
- ②脳のトレーニング(計算・パズルなど)を実行している
- ③認知症関連の記事やテレビ番組などをよく見て情報を入手している
- ④かかりつけ医などに日頃から相談し、助言を受けている
- ⑤生活や介助の在り方について、事前に家族と話をしている
- ⑥成年後見制度の利用について、事前に相談している
- ⑦その他()

Q 7 自分や家族が認知症ではないかと思ったことがありますか。(一つ選択)

- ①ある (Q 8 へ)
- ②ない (Q 9 へ)

Q 8 Q 7で「ある」と回答した方にお尋ねします。そのとき、どのように対応しましたか。(いくつでも)

- ①医療機関を受診した
- ②県や市町の行政窓口相談した
- ③地域包括支援センターに相談した
- ④認知症のチェックシートなどを試してみた
- ⑤何もしていない
- ⑥その他()

Q 9 認知症について知りたいことは何ですか。(いくつでも)

- ①原因
- ②予防方法
- ③受診する医療機関
- ④相談する行政窓口
- ⑤受けられる支援・サービス

- ⑥家族の会、本人や家族が参加できる認知症カフェなどの取組
- ⑦認知症の人への接し方、介助の方法
- ⑧特にない
- ⑨その他()

Q10 認知症になっても暮らしやすい社会になるために必要なことは何ですか。(いくつでも)

- ①相談できる窓口を増やすこと
- ②早く発見できるように健診などを充実すること
- ③専門医・専門医療機関を増やすこと
- ④認知症の人が暮らせる施設やグループホームを増やすこと
- ⑤認知症の人が地域で暮らすための生活支援サービスを増やすこと
- ⑥認知症の人が行方不明にならないように見守りや早期発見の取組を強化すること
- ⑦介護している家族への支援を強化すること
- ⑧県民の認知症に関する知識や理解を広げること
- ⑨特にない
- ⑩その他()

Q11 県や市町の実施している施策を知っていますか。(いくつでも)

- ①「認知症チェックリスト」(パンフレットやホームページで公開している)
- ②県が設置している電話相談「ひょうごもの忘れコールセンター#7070・#7272」
- ③兵庫県民総合相談センターで実施している「認知症・高齢者相談」
- ④身近なかかりつけ医に相談できる県独自の「認知症対応医療機関登録制度」
- ⑤各圏域に1か所指定されている「認知症疾患医療センター」
- ⑥市町が設置している「認知症相談センター」
- ⑦地域で認知症の人を支える「認知症サポーター」の養成
- ⑧認知症カフェ等への補助制度
- ⑨若年性認知症の相談窓口「ひょうご若年性認知症生活支援相談センター」
- ⑩「世界アルツハイマーデー」(毎年9月21日)
- ⑪知らない

Q12 認知症の人が暮らしやすい社会を築くためにあなたができると言うことがありましたら、ご自由にお書きください。